

## BS-Cap-4

## ビニールフード型

## 陰圧ストレッチャー取扱説明書

このたびは、陰圧式クリーンストレッチャーをお求め頂き誠にありがとうございます。

- ・このマニュアルをよく読まれまして、正しくご使用下さい。
- ・製品の知識、安全の情報、そして注意事項の全てに習熟してからご使用下さい。  
不適切な取扱いは、重大な事故につながりかねません。
- ・本説明書は、装置のそばに置き、常時活用して下さい。
- ・本装置の運転管理者を必ず定めて頂き、事故・異常等が発生した場合は、直ちに管理者へ報告して下さい。
- ・本説明書は、陰圧装置およびフード部分について記載しています。ストレッチャーの取り扱いについてはストレッチャーメーカーの説明書を参照下さい。

### もくじ

- はじめに
- 製品受け入れ時のご注意
- 特長および仕様
- 取り付け方法
- 異常とその対処
- 保 守
- 連絡先

## 1. はじめに

本装置は、感染病患者もしくは、それに疑わしい患者を隔離搬送する為の装置です。患者の呼気や飛沫より医療従事者及び救急隊員が感染することを防ぎ、また外界への感染の伝播を防止することを目的としております。つまり飛沫を含めた空気感染を防止する装置であり、接触感染等の可能性を含め、完全な感染防止装置ではありません。

ご使用の際は、必ず専用の着衣、手袋、マスク、ゴーグル等の安全器具を着用の上、正しい取扱いをお願いします。

安定した性能で安全にご使用頂くために、この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解の上、ご使用下さい。また、不明点等ございましたらお問い合わせいただきますようお願い致します。

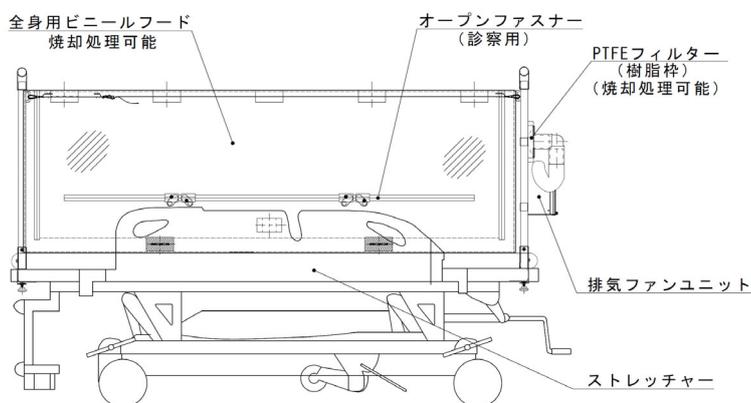
## 2. 製品の受け入れ時のご注意

- ① 輸送中に破損した箇所がないか、確認して下さい。
- ② ご注文通りの製品か、下記部品を確認して下さい。
- ③ 製品の製造・梱包・出荷には細心の注意を払っておりますが、万一不都合な点がございましたら、受領後 3 日以内にご連絡下さいますようお願い致します。なお、ご使用になられた場合および改造等された場合は、補償対象外となりますので、ご了承下さい。

### ・ 構成部品

運搬上の安全及び搬入形態の御指定等により、搬入の際の分割方法が異なります。以下の部品について御確認下さい。

名称	数量
ストレッチャー(マットレス付) KK-725 シリーズ:パラマウントベッド製	1
排気ファンユニット	1
PTFE フィルター	1
プレフィルター	1
全身用ビニールフード	1
吊り下げ用ベルト	2
マジックベルト	8
M6 ノブボルト	12
AC100V用アダプターケーブル	1
BS-Cap-4用取扱説明書	1



### 3. 安全上のご注意

- ・ ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ・ ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守って下さい。
- ・ 表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから本文をお読み下さい。

表示	意味
 危険	守らないと生命や身体に重大な被害が発生する可能性が高い危険に使用
 ご注意	守らないと軽傷程度の被害または、物損事故が発生するおそれがある場合に使用
 禁止	禁止(してはならないこと)を示す。
 実行	強制(必ずすること)を示す。

#### ① 基本的注意事項

##### 危険

-  支持金具にぶら下がらない／手をつかない／揺すらない。
  - ・ 危険ですので、パイプフレームにはぶら下がらないで下さい。支柱が倒れて患者が受傷したり、ビニールフードの機能を損ない、ウイルス等を含む呼気や飛沫が外部へ漏出するおそれがあります。

##### ご注意

-  改造禁止
  - ・ 感電事故、火災、その他の事故、性能低下の原因となるおそれがあります。
-  感電注意
  - ・ 濡れた手で乾電池の交換や電源プラグの差込みや引抜きを行わないで下さい。感電のおそれがあります。
  - ・ 陰圧ユニット本体と電源ケーブルは非防水の為、直接水をかけないで下さい。
-  1 分間以内の ON/OFF をしない。
  - ・ 1 分間以内に電源の ON/OFF を繰り返すと、モーター過熱の原因となり、火災のおそれがあります。

⊘ 電装品には触れない。

- ・装置内部の電装部品には、触れないで下さい。  
故障と思われた際は、弊社または販売代理店までご連絡下さいようお願いします。

❗ 塵埃、湿気注意

- ・本製品は塵埃、湿気の少ないところで使用して下さい。

⊘ 清掃時ベンジン、シンナー等使用禁止

- ・本体をベンジンやシンナー等で拭かないで下さい。塗装がはげたり変色したりします。

## ②据付上の注意事項

### ❗危険

❗ 装置を据え付けてから電源プラグの接続を行う。

- ・感電やケガのおそれがあります。

### ⚠️ご注意

⊘ 排気部を塞がない。

- ・排気部を塞ぐとビニールフード内の陰圧が保たれなくなるおそれがあります。

⊘ 専用ストレッチャー(KK-725 シリーズ:パラマウントベッド(株)製)以外にビニールフードを取り付けない。

- ・製品として、仕様の性能が出ない恐れや、故障の原因となります。

⊘ 次のような場所で使用しない。故障の原因となります。

- ・低温や高温になるところ。(−10~40℃の範囲可)  
※ 乾電池は低温環境下では放電性能が低下し、送風機稼働時間が短くなりますので、ご注意下さい。
- ・湿気が多く、結露するところ。

❗ 電圧の仕様確認

- ・装置の定格電圧と入力電源の仕様が合っていることを確認して下さい。電気部品の焼損・発火のおそれがあります。

## ③使用上の注意事項

### ❗危険

❗ 点検時は電源を切る。

- ・不意に装置が運転を始め、ケガをしたり感電するおそれがあります。

- ❗ ストレッチャーの高さ調整時、レバーを引く際、取手をしっかり支えて下さい。
  - ・レバーを引くと、**搬送者の荷重と装置荷重がかかる為、十分ご注意ください。**取手を支える腕等に急激な負担がかかり、ケガをするおそれがあります。取手を軽く持ち上げた状態で、しっかり支えながらレバーを引いて下さい。使用時は、ストレッチャー本体の取扱説明書も良くご確認ください。
- ❗ 外部電源接続時は、内蔵の乾電池では動作しません。
  - ・外部電源接続時に電源が切れた場合は、すみやかに陰圧ユニット部のプラグを抜き、乾電池運転として下さい。

### ⚠️ ご注意

- ⊘ フィルターの濾材には触れない。
  - ・PTFE フィルターのろ材には絶対に触れないで下さい。破損して粒子や菌が漏れるおそれがあります。
- ⊘ 本体のフレームを持って、移動をしない。
  - ・フレームに過度に力がかかることにより、変形の恐れがあります。
- ⊘ 電源コードを傷つけない。
  - ・コードが破損すると火災や感電の原因となります。コードの上に重いものを置いたり、挟み込んだりしないで下さい。
- ❗ 本機に装備している陰圧ユニットは定期的に清掃・交換を行う。
  - ・後述してあります作業要領にしたがって、清掃・交換して下さい。

## ④ 修理等の注意事項

### ⚠️ 危険

- ⊘ 分解・修理禁止
  - ・異常動作によるケガ、火災、感電等のおそれがあります。弊社サービスマン以外の方は、絶対に分解したり修理を行わないで下さい。

### ⚠️ ご注意

- ⊘ 異常のまま使用しない。
  - ・異常のまま運転を続けると、火災や感電の原因となります。
  - ・異常時は運転を停止し、元電源を切り、弊社または販売代理店までご連絡下さい。
- ❗ 修理に出すときは、必ず消毒すること。
  - ・二次感染防止の為、使用後に修理に出す際は必ずウイルスに対応した消毒を実施の上、袋に入れて弊社または販売代理店に渡して下さい。

#### 4. 特長および仕様

本装置は以下の特長を有します。お取り扱いの参考として下さい。

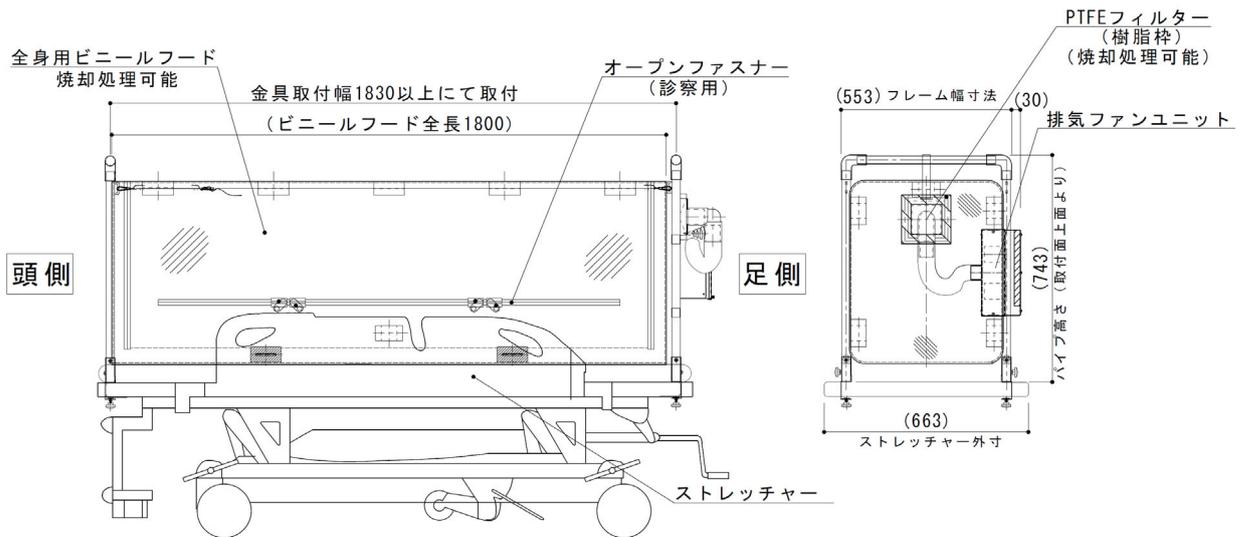
##### ◆ 特 長

1. 高性能フィルターを介し清浄化した排気を行うことでフード内を陰圧に保ち、空気感染を防止する構造となっております。
2. 軽量設計となっております。
3. 乾電池(単 2 型×8 本)による約 1.5 時間の運転の他、付属ケーブルの使用により、AC100V, 1φ, 50/60Hz からの電源供給が可能です。
4. 耐ラッシュヒューズを使用し、安全に配慮しております。

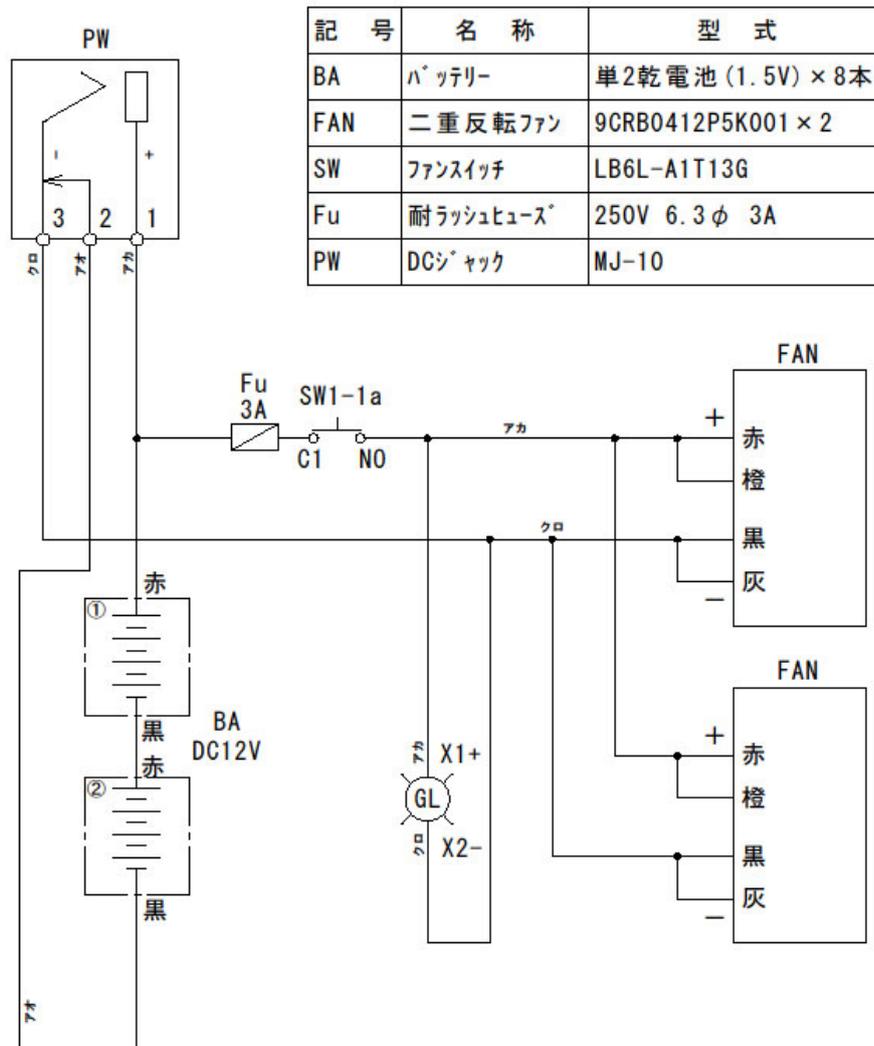
##### ◆ 仕 様

品 名	バイオセーフティカプセル(感染症患者搬送用陰圧ストレッチャー)
型 式	BS-Cap-4(ビニールフード型)
集塵効率	0.1~0.2μm 粒子にて 99.9999%以上
集塵要素	排気フィルター~PTFE ULPA フィルター
処理風量	排 気 ~約 0.5m <sup>3</sup> /min 以上
構 造	排気ユニット ~鋼板製焼付塗装仕上 フード部 ~無色透明または白色ビニール(選択式)
運 転	・バッテリー運転(乾電池 単 2 型 8ヶ) ・外部電源供給運転 AC100V :アダプターケーブル使用時
バッテリー 運転時間	新品乾電池にて約 1.5 時間運転可能
重 量	陰圧ストレッチャー部 約 10kg
対応ストレッチャー	KK-725 シリーズ (パラマウントベッド(株)製)

◆ 寸法図

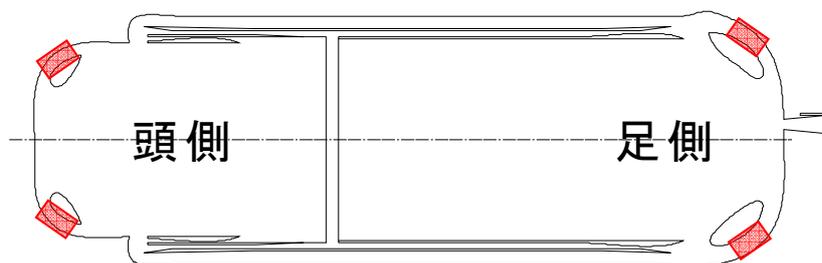


◆ 配線図



## 5. 取り付け方法

ストレッチャーへの着脱を行う場合は以下をお読み下さい。※  は、金具取り付け位置を示す。

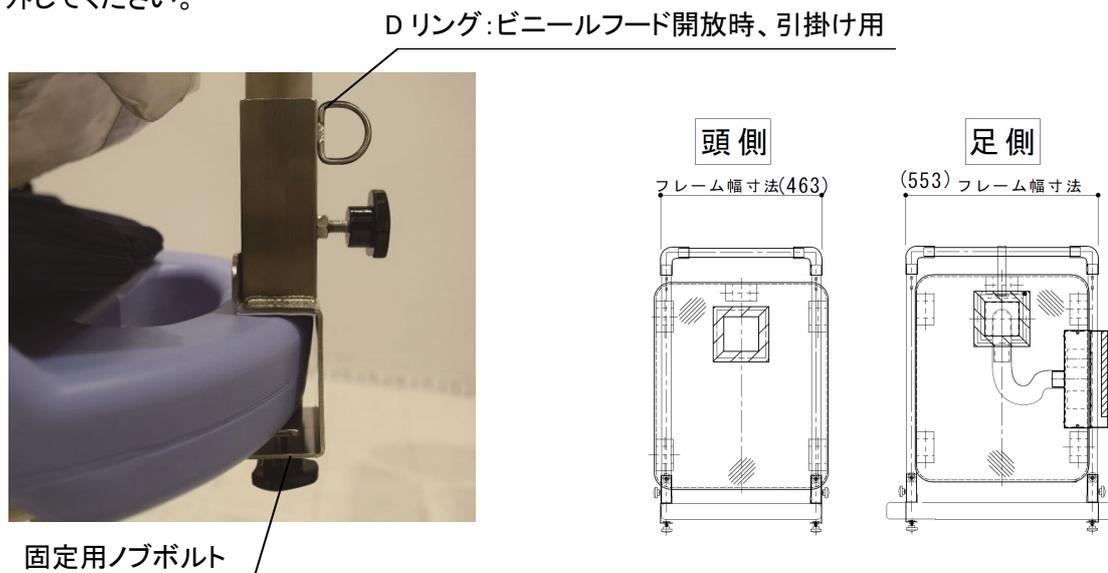


### <装着時>

- 1) フレームを門型に組み上げてください。幅が狭い方が頭側となります。
- 2) フレーム金具をストレッチャーのコーナー部奥まで差し込み、ノブボルトで締め付けください。
- 3) フレームを組み付け後にビニールフードを装着してください。

### <取り外し時>

フレームを取り外す場合は、ビニールフードを取り外した後、ノブボルトを緩めてからフレームを取り外してください。



### <搬送時>

フレームを持たずに、ストレッチャーの持ち手を持って搬送ください。フレームを持つと、フレームが変形する恐れがあります。

 **ご注意** : ノブボルトは、定期的に緩んでないか確認し、必要に応じて増し締めをしてください。※変形の恐れがありますので、締めすぎにご注意ください。

 **危険** : PTFE フィルターのろ材面に触れないでください。破損して粒子や菌が漏れるおそれがあります。

## 6. 異常とその対処

異常時は以下の表を参照し、点検して下さい。

故障原因が不明な時、その他使用上ご不明がございましたら、弊社へお問い合わせ願います。

 異常のまま使用しない。

 ご注意～点検は電源を切ってから行って下さい。

現象	原因	処置
ファンが始動しない	・ 電池切れとなった	・ 乾電池を新品へ交換して下さい
	・ アダプターが外れている	・ アダプターを正しく接続して下さい
	・ ヒューズが切れている	・ ヒューズを交換してください
始動するが、風速が遅い	・ ファンの故障	・ 電源を切り、弊社へ御連絡下さい
	・ メインフィルターの目詰まり	・ メインフィルターを交換して下さい
こげくさい臭いがする	・ 電気部品のショート	・ 電源を切り、弊社へ御連絡下さい
	・ 過負荷による電線の発火	
ファンが作動しない	・ モーター焼損	・ 電源を切り、弊社へ御連絡下さい

## 7. 保 守

### 7-1 保 守

本装置の性能を維持するために、次のような保守・点検を行って下さい。

メンテナンスは必ず適切な方法で除染後に行って下さい。(詳細は 7-2. 消毒方法をご参照下さい。)

※ 危険な病原体でない場合は、フード内にアルコールを噴霧し、拭き取り後メンテナンスして下さい。

※ 特定の菌、ウイルス等に対する適切な除染方法は、各自治体ごとの活動手順に従い対応して下さい。

 ご注意～点検は電源を切ってから行って下さい。

### 1) ビニールフード

使用後に毎回、適切な方法で除染を行って下さい。

必要に応じて、使用済のビニールフードは、適切な方法で除染した後、廃棄して下さい。

特定の菌、ウイルス等に対する適切な除染方法については、各自治体ごとの活動手順に従い対応して下さい。

全身用ビニールフード(無色透明) : CD3206782

または 全身用ビニールフード(一部白色) : CD3205077

### 2) 排気フィルター

フィルターを連続使用する場合は、ろ材面に手または異物が接触しない様に注意して保管して下さい。

長期間使用しない場合は、適切な方法で除染した後、適切にお取扱い下さい。

特定の菌、ウイルス等に対する適切な除染方法については、各自治体ごとの活動手順に従い対応して下さい。

フィルター型式 : CD3208243

### 3) プレフィルター

ビニールフードの交換と同じタイミングで、プレフィルターも新しいものと交換して下さい。

フィルター部に大きなゴミが付着した場合は、掃除機等で吸引除去して下さい。

プレフィルター型式 : CD4261150

ビニールフード、フィルターの交換は次頁の手順に従って下さい。

 危険 : フィルターを取り外す時は、ファンを停止させて下さい。

ファンに異物を吸い込んだり、指等をけがする恐れがあります。

 危険 : PTFE フィルターのろ材面に触れないでください。破損して粒子や菌が漏れるおそれがあります。

 危険～汚染の防止

フィルター、及びビニールフードを交換する場合は、必ず専用のグローブ、マスク、ゴーグル及び衣服にて行って下さい。ファン・フィルター交換の際は、事前に適切な除染を行って下さい。

(詳細は 7-2. 消毒方法をご参照下さい。)

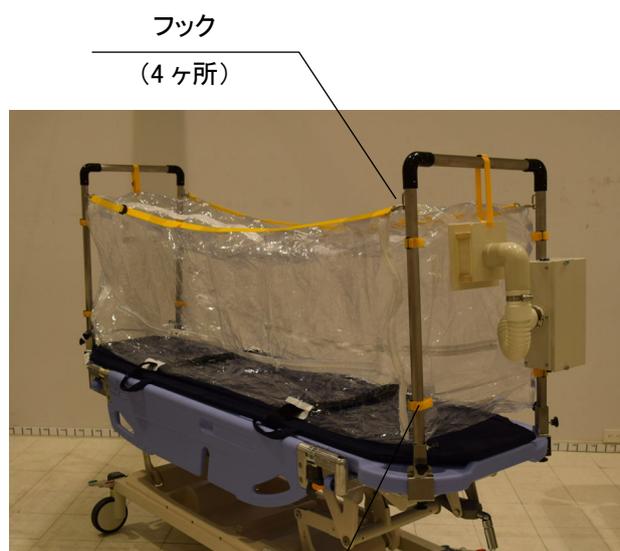
## フィルター、ビニールフード交換手順

※ 適切な方法で除染した後、下記要領で作業を行って下さい。

- ① フック、マジックテープを取外して下さい。
- ② 排気ファンユニットの FAN スイッチを ON にして下さい。
- ③ 排気ファンを運転する事により、ビニールフードが縮み廃棄が容易になります。また、ビニールフード内の空気を清浄化し、外部へ排気する事ができます。
- ④ 排気ダクトの固定バンドを取外して下さい。(マイナスイライバーを御用意下さい。)



固定バンド



フック  
(4ヶ所)

マジックテープ  
(12ヶ所)

- ⑤ 排気ファンユニットの FAN スイッチを OFF にして下さい。
  - ⑥ 新品のフィルター、ビニールフードを逆の手順で取付して下さい。  
(フィルターろ材は大変破れやすい為、フレームを持ち、ろ材には触れないよう注意して下さい。)
- ※ 使用済みのフィルター、及びビニールフードは適切な方法で除染した後、廃棄して下さい。  
特定の菌、ウイルス等に対する適切な除染方法については、各自治体ごとの活動手順に従い対応して下さい。

#### 4) 外部のお手入れ

- ・ 柔らかい布(ワイパー)で、から拭きして下さい。
- ・ 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤をご使用下さい。
- ・ 中性洗剤を使用した後は、必ずきれいな水を含ませた布で拭き取り、から拭きをして下さい。

#### ⊘ 清掃時ベンジン、シンナー等使用禁止

塗装面や樹脂部を劣化させる原因となります。

#### 5) その他

陰圧ユニットを主として1年に1度定期点検をお勧めします。

点検ご依頼の際は、陰圧ユニットを運転させファン部に手を当てて、風が出ているか予め確認して下さい。

本装置の耐用年数は陰圧ユニット及び機械部品は5年、ビニールフードは2年を想定しております。特にビニールフードは保管条件によりビニール同士の付着やベタツキが発生する場合があります。耐用年数を超過した場合は、ビニールフードも含めた装置全体の点検をお勧めします。

(点検は有料となります。)

### 7-2 消毒方法

#### ◎ アルコールによる消毒

対象事例 ～ 日常の消毒

- ① 専用のグローブ及びマスク、ゴーグル、衣服を着用して下さい。
- ② 消毒を行いたい箇所へ十分な量のアルコールを噴霧します。
- ③ 専用のワイパー等で、アルコールを拭き取って下さい。
- ④ アルコールを拭き取ったワイパーについては、ビニール等で密封し廃棄して下さい。専用のグローブ、マスク、ゴーグル等、消毒に用いた衣服は適切な方法にて処理して下さい。

※ アルコールでは十分な効果を得られない場合があります。特定の病原体に対する消毒、滅菌や大量汚染時は、各自治体ごとの活動手順に従い対応して下さい。

## 日本エアーテック株式会社

本社 HEAD OFFICE	〒110-8686 東京都台東区入谷1丁目14番9号 TEL 03-3872-6611 FAX 03-3872-6615 14-9.1CHOME, IRIYA, TAITO-KU, TOKYO 110-8686
東北営業所	〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井7丁目12番の5 TEL 022-352-4504 FAX 022-352-4507
中部営業所	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1丁目18番11号(CK21広小路伏見ビル) TEL 052-219-7100 FAX 052-219-7200
北陸営業所	〒930-0005 富山県富山市新桜町4番28号(朝日生命富山ビル) TEL 076-471-7752 FAX 076-471-7753
関西営業所	〒531-0071 大阪府大阪市北区中津1丁目11番11号(第1リッチビル) TEL 06-6373-0473 FAX 06-6373-0827
中国営業所	〒732-0825 広島県広島市南区金屋町2番14号(アフロディテビル) TEL 082-568-7522 FAX 082-263-1505
九州営業所	〒810-0062 福岡県福岡市中央区荒戸3丁目6番29号(クリエイト西公園ビル) TEL 092-401-1595 FAX 092-401-1594
南九州出張所	〒899-4332 鹿児島県霧島市国分中央3丁目38番28号(ショーヤ105号) TEL 0995-47-7422 FAX 0995-47-7433
草加工場	〒340-0002 埼玉県草加市青柳2丁目10番20号 TEL 048-936-3033 FAX 048-936-3307
サービスセンター	〒340-0002 埼玉県草加市青柳2丁目10番21号 TEL 048-936-3246 FAX 048-936-3199
東北サービスセンター	〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井7丁目12番の5 TEL 022-352-4504 FAX 022-352-4507
関西サービスセンター	〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1丁目10-17(オフィスプラザ江坂E号) TEL 06-6151-2660 FAX 06-6151-2661
九州サービスセンター	〒810-0062 福岡県福岡市中央区荒戸3丁目6番29号(クリエイト西公園ビル) TEL 092-401-1595 FAX 092-401-1594
加須工場	〒347-0032 埼玉県加須市花崎5丁目12番地 TEL 0480-67-0200 FAX 0480-67-0233
伊勢崎工場	〒379-2214 群馬県伊勢崎市下触町250番1号 TEL 0270-63-3700 FAX 0270-63-3701
越谷工場	〒343-0011 埼玉県越谷市増林3610番14 TEL 048-967-5561
赤城スマートファクトリー	〒376-0124 群馬県桐生市新里町小林691番地1 TEL 0277-32-4233 FAX 0277-32-4234
クリーンサプライ 草加工場	〒340-0002 埼玉県草加市青柳2丁目18番12号 TEL 048-931-9445 FAX 048-931-9605

### 製品受け入れ時のお願い

このたびは当社製品をご採用頂き、有り難くお礼申し上げます。

製品の運送には十分な注意を払っておりますが、万一の製品損傷につきましては受領後3日以内にご連絡下さいますようお願い申し上げます。

尚、ご使用になられた場合及び改造等された場合は、補償対象外となりますのでご了承下さい。

日本エアーテック株式会社  
草加工場  
TEL 048-936-3033